

資料提供先: 米子市政記者クラブ
日刊建設工業新聞
伯耆町有線テレビジョン放送

令和 6 年 5 月 20 日
中国地方整備局
日野川河川事務所

日野川とはぐくむ 防災意識とふるさとの未来

鳥取県米子市（日野川）で水防演習を開催します

～令和 6 年度日野川総合水防演習～



令和 6 年度日野川総合水防演習では、日野川流域において、台風の接近と前線の影響により水害や土砂災害が発生するという想定のもと、近年洪水の経験を活かし、中国地方整備局、鳥取県、日野川流域の 9 市町村及び地域住民が連携し、情報伝達訓練、水防工法訓練、避難訓練等下記のとおり実施します。

記

◆開催日時◆

令和 6 年 5 月 25 日(土) 午前 9 時 30 分～（演習開始）

◆開催場所◆

鳥取県米子市古豊千^{よなご こほうち} 日野川右岸河川敷（山陰道米子大橋上流）

◆演習概要◆

別紙－１のとおり

< 報道機関の皆様へ >

- 取材される場合は、別紙－２の取材申込書で令和 6 年 5 月 24 日（金）12 時までに日野川河川事務所まで申込みをお願いします。
 - 取材の際には、報道機関とわかるように腕章等を着用し、受付にお越し下さい。
- ※ 雨天決行ですが、洪水等により参加機関が防災体制をとる必要が生じた場合は演習を中止する場合があります。

【留意事項】防犯上の観点から、手荷物は必要最小限の持ち込みとしていただきますようお願いいたします。

【問合せ先】

国土交通省 中国地方整備局 日野川河川事務所

副所長（技術） 池田^{いけだ} ☎ 0859-27-5484（代表）

流域治水課長 河口^{かわぐち} ☎ 0859-27-2420（直通）

令和６年度 日野川総合水防演習概要

１．目 的

令和元年東日本台風をはじめ、毎年のように広域かつ甚大な被害が相次いで発生するとともに、支川氾濫等による浸水被害が頻発するなど、気候変動による水害リスクに対する地域防災力のさらなる向上が求められています。

本演習では、水防技術の向上・伝承及び水防団の士気高揚を図るとともに、「流域治水」の観点を踏まえ、幅広い主体が参加する実践的な訓練を行うことにより、地域社会全体における防災知識の普及、防災意識の向上、災害対処能力のさらなる向上を図ります。

特に、水防の主役は市町村であることを、演習参加者はもとより、地域社会全体へわかりやすく発信します。

２．主 催

国土交通省中国地方整備局、鳥取県、米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町

３．参加機関

国土交通省中国地方整備局、鳥取県、米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町、気象庁鳥取地方气象台、国土地理院中国地方測量部、防衛省陸上自衛隊第13旅団、鳥取県警察本部、鳥取県警米子警察署、鳥取県消防防災航空センター、鳥取県西部広域行政管理組合消防局、米子市水道局、中国電力ネットワーク(株)、NHK鳥取放送局、イオンリテール(株)、(一社)鳥取県建設業協会、(一社)日本自動車連盟鳥取支部、(一社)中国建設弘済会、地元自治会(春日地区)、要配慮者利用施設(博愛苑)、徳島県阿南市

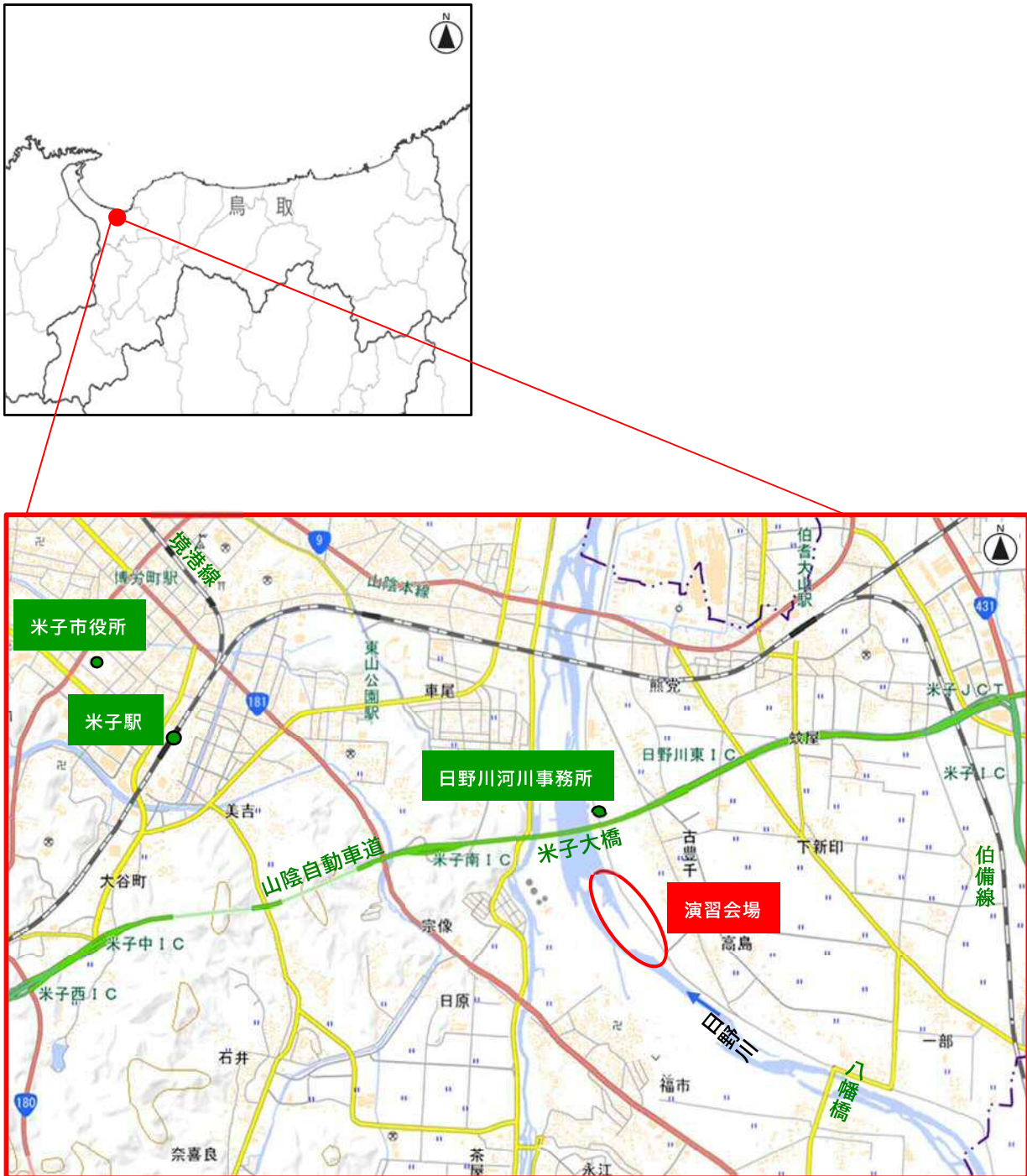
４．協 賛

全国水防管理団体連合会、公益社団法人日本河川協会
一般財団法人河川情報センター、一般社団法人中国建設弘済会

5. 後 援

一般社団法人建設広報協会

6. 演習会場 鳥取県米子市古豊千（以下地図参照）



※この地図は地理院地図（電子国土WEB）を加工したものです。

取材申込書

■取材を希望される方は、事前にご登録をお願いします。

送信期限：令和６年５月２４日(金)１２：００まで

送信先：国土交通省中国地方整備局日野川河川事務所流域治水課 川村（かわむら）、木村（きむら）

E-mail：kawamura-y87fe@mlit.go.jp、kimura-y87be@mlit.go.jp

FAX：０８５９－２７－９１３１

取材にあたっての留意事項について

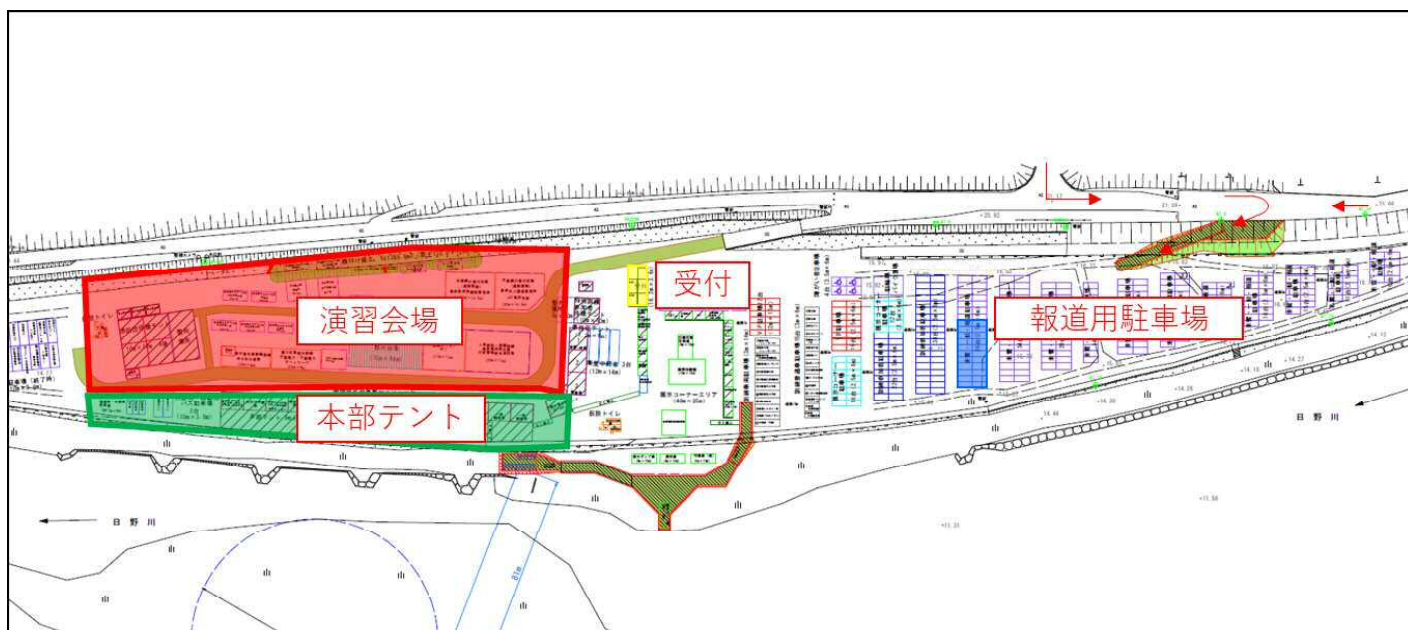
- １．演習実施中は、会場カメラ撮り可。
- ２．会場入場に際しては、誘導員の指示に従い一般駐車場をご利用ください。
- ３．駐車券を送付しますので、印刷したものを車のフロントガラスのよく見えるところへ掲示ください。
- ４．入場の際には、記者証又は社員証の提示を求めることがあります。
- ５．報道受付にて受付をお願いします。
- ６．演習会場では、社名入りの腕章を着用願います。
- ７．演習に支障のない範囲で撮影取材が可能です。撮影場所など係員の指示があった場合には、その指示に従ってください。
- ８．気象状況等により、会見等が取り止め又は時刻変更となる場合があります。
- ９．取材にあたってご不明な点等ありましたら、５月２４日(金)１２：００までに記者発表資料に記載の問い合わせ先までご連絡をお願いします。

◆報道機関名
◆取材者
①（代表者）
②
③
連絡先（代表者の連絡先）
駐車券送付先メールアドレス

上記の「◆連絡先（代表者の連絡先）」には、取材当日に連絡可能な連絡先を記入してください。



■演習会場の駐車場への進入は、誘導員に従ってご入場ください。



詳細図

みす
洪水から守ろうみんなの地域

令和6年度

大雨による災害に備えて訓練を行います！
水防活動、救助訓練、インフラの応急復旧訓練
ヘリコプター、ドローン、排水ポンプ車などが出動します
ぜひ、ご来場ください

日野川総合水防演習

日野川とはぐくむ 防災意識とふるさとの未来

令和6年

5月25日 土 9:30~11:30

入場無料

見学自由

雨天決行 (ただし洪水時は中止)



水防
シンボルマーク



日野川
シンボルマーク

会場

鳥取県米子市古豊千

日野川右岸河川敷 (山陰道米子大橋上流)

当日、演習状況を
YouTubeで
LIVE配信します。



中国地方整備局 河川部 youtube 検索

こちらの二次元コードから
LIVEをご覧ください▲



※演習 (本番5月25日) 時は堤防道路が車両通行止めとなりますので、通り抜けできません。

主催 国土交通省中国地方整備局、鳥取県、米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町

協賛 全国水防管理団体連合会、公益社団法人日本河川協会、一般財団法人河川情報センター、一般社団法人中国建設弘済会

後援 一般社団法人建設広報協会 お問い合わせ 国土交通省 中国地方整備局 日野川河川事務所 TEL.0859-27-5484(代表)



日野川総合水防演習に伴い、下記の時間帯前後に交通渋滞およびヘリコプターによる騒音が発生します。演習会場周辺の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

会場：鳥取県米子市古豊千^{こほうち} 日野川右岸河川敷(山陰道米子大橋上流)

日時：5月25日(土) 9:30~11:30 (本番) 5月18日(土) 9:30~11:30 (リハーサル)

5月25日(土)演習内容

※時間は目安です。進行状況により前後致します。

前半(9:30~10:30)

■開会式

▼大雨洪水警報・氾濫注意水位～避難判断水位

- 消防団の出動～水防工法着手
- 「高齢者等避難」発表
- 避難誘導(要配慮者利用施設)
- 堰、排水機場、排水ポンプ車の操作

▼土砂災害警戒情報・氾濫危険水位

- 「避難指示」発表
- メディアによる情報発信
- 住民避難
- ホットライン※

※ホットラインとは、

国土交通省の事務所長及び気象台の台長より、河川水位・気象状況などの最新の情報を市町村長へ直接伝達し、市町村長が避難指示等の発令をする際の意思決定に役立ててもらうものです。

▼大雨特別警報・緊急安全確保

- 「緊急安全確保」を発表

後半(10:30~11:30)

▼氾濫発生

- 自衛隊災害派遣
- 交通網の復旧活動(道路啓開)
- TEC-FORCE派遣・特定緊急水防活動
- 配水管応急修繕
- 災害時物資支援
- 電力応急復旧
- 海域における被害状況調査(航路啓開)
- ヘリコプターとドローンによる被災状況調査
- 浸水推定図の作成
- 地上での被災状況調査
- 土砂災害からの人命救助
- 中州からの要救助者救助
- 閉会式

主な演習項目

令和6年度 日野川総合水防演習 3つの柱

水防とは? 川が増水したときに、人命や財産を守るため、その地域に住んでいる人々が様々な技術で水害を未然に防止する活動を「水防活動」といいます。

柱その1 水防技術の向上・伝承及び水防団の士気高揚を図る

実態に即した水防工法訓練の実施

- 河川特性、地域特性、実際の水防活動の経験等を関係者で共有し、近年の水防団、水防活動の現状及び地域特性を踏まえた実践的な水防工法訓練を実施するなど、水防技術の向上や伝承につながるよう取り組みます。
- 日頃の訓練の成果の披露、水防団の功績の紹介・表彰などにより、水防団の士気高揚を図ります。



柱その2 幅広い主体の参加により地域社会全体の防災意識の向上を図る



洪水時の情報収集や避難、水防工法訓練など、間近で見る・知る・体験

- 演習の準備・検討段階から、水防管理団体である市町村や水防団をはじめとした関係者が参画し、関係者間の連携を強めるとともに地域の災害のリスクや関係者それぞれの水防における役割等について理解が深まるよう取り組みます。
- 水防協力団体、自衛水防組織、企業や住民等、幅広い主体に対し、防災知識の普及を図り、防災意識が向上するよう取り組みます。

柱その3 実践的なシナリオにより災害対処能力の更なる向上を図る



住民避難の課題を踏まえ、防災機関と連携した実践的な訓練

- 大規模水害を想定した上で、近年の豪雨災害の発生形態や地域における出水の教訓などを踏まえるとともに、演習のポイントを明確化し、冗長にならないよう、メリハリのあるシナリオとします。
- 水害タイムラインも参考にし、国や自治体等の参加者がそれぞれの役割のもと連携したシナリオとします。
- 保有資機材を活用した訓練や、新技術・DX(デジタルトランスフォーメーション)の活用により対処能力の向上を図ります。

注意事項

- 演習会場及びその周辺では、大型車両が往来するため危険な場所があります。係員の指示に従ってご来場・ご見学ください。
- お子様連れの方は特にお気をつけください。
- 「水防工法体験」に参加を希望される方は、動きやすく汚れてもよい服装で早めにご来場いただき、「会場受付」でお申し込みください。申し込み受付時間/8:30~9:30
- 訓練内容については変更になる場合があります。予めご了承ください。

参加機関 国土交通省中国地方整備局、鳥取県、米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町、気象庁鳥取地方気象台、国土地理院中国地方測量部、防衛省陸上自衛隊第13旅団、鳥取県警察本部、鳥取県警米子警察署、鳥取県消防防災航空センター、鳥取県西部広域行政管理組合消防局、米子市水道局、中国電力株式会社、中国電力ネットワーク株式会社、NHK鳥取放送局、イオンリテール株式会社、一般社団法人鳥取県建設業協会、一般社団法人日本自動車連盟鳥取支部、一般社団法人中国建設弘済会、一般財団法人河川情報センター、西日本電信電話株式会社、一般社団法人リバーテクノ研究会、一般社団法人建設コンサルタンツ協会、公益社団法人全国土木コンクリートブロック協会、D・BOX協会、米子市消防団、境港市消防団、日吉津村消防団、大山町消防団、南部町消防団、伯耆町消防団、日南町消防団、日野町消防団、江府町消防団

展示コーナー

災害時に活躍する車両の展示や大雨を体験できるコーナーもあります。防災に関するパネル展なども行います。

いざ!というときのために、水害への備えをしましょう。